

1	(1)	81	(2)	197	(3)	28	(4)	69
	(5)	412	(6)	389	(7)	930 (m)	(8)	7 (dL)
	(9)	10 (分)	(10)	24 (m)	(11)	3 (cm)	(12)	23 (こ)

2	(1)	16 本	(2)	49 本
---	-----	------	-----	------

3	(1)	1200 円	(2)	260 円
---	-----	--------	-----	-------

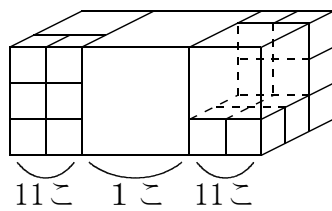
4	(1)	6 g	(2)	2 g
---	-----	-----	-----	-----

5	(1)	18 cm	(2)	9 (cm)
---	-----	-------	-----	--------

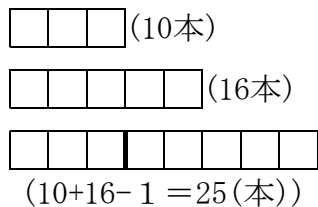
6	(1)	10 人	(2)	3 人
---	-----	------	-----	-----

- 1 (5) $771 - 359 = \underline{412}$
- (6) $450 - 61 = \underline{389}$
- (7) $1\text{ km} = 1000\text{ m}$
 $1000 - 70 = \underline{930}\text{ (m)}$
- (8) $2\text{ L} = 20\text{ dL}$ $20 - 13 = \underline{7}\text{ (dL)}$
- (9) 60秒で1分。
 600秒は60秒の10倍なので、10分。
- (10) 木が7本のとき、間は6つ。
 $4 \times 6 = \underline{24}\text{ (m)}$
- (11) $11 + 11 + 11 = 33\text{ (cm)}$
 $9 \times 4 = 36\text{ (cm)}$ $36 - 33 = \underline{3}\text{ (cm)}$

- (12) 左がわ、右がわのこ数は同じ。うらがわを考えると、各部分のこ数は右の図のとおり。
 $11 + 1 + 11 = \underline{23}\text{ (こ)}$



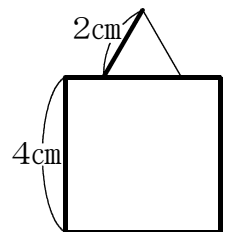
- 2 (1) 数えるのが早い。16本。
- (2) $3 + 5 = 8$, $8 + 8 = 16$
 図1と図2をつないだとき、
 ぼうは
 $10 + 16 - 1 = 25\text{ (本)}$
 これを2つつなげばよい。
 $25 + 25 - 1 = \underline{49}\text{ (本)}$



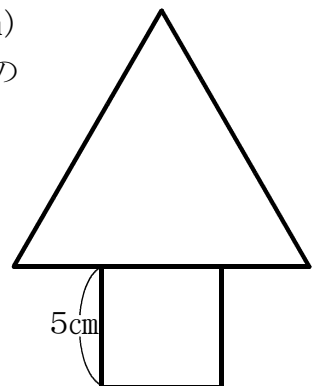
- 3 (1) (1本, 3まい)と(3本, 1まい)の買いものを合わせると、(4本, 4まい)になる。
 $380 + 820 = \underline{1200}\text{ (円)}$
- (2) $1200 = 300 \times 4$ より、
 ふでを1本と画用紙を1まい買うと、300円。
 $820 - 300 = 520\text{ (円)}$ …ふで2本
 $520 = 260 + 260$ より、
 ふで1本は260円。

- 4 (1) $\text{ア} + \text{イ} = \text{ウ}$, $\text{ウ} + \text{エ} = \text{オ}$ より、
 $\text{ア} + \text{イ} + \text{エ} = \text{オ}$ となる。よって、
 (ア, イ, エ)は(1, 2, 3)gのどれかで、
 オは6g。
- (2) (1)より、(ウ, カ)は(4, 5)g。
 $\text{ア} + \text{カ} = \text{イ} + \text{ウ}$ より、ウとカがどちらであっても、
 アとイの差は1g。
 $\text{ア} + \text{イ} = \text{ウ}$ で、ウが4gだとあてはまるアとイの組がない。よって、(ア, イ) = (2, 3)gで、ウは5gとなる。同時にエは1g, カは4gとわかる。このとき、 $\text{ア} + 4 = \text{イ} + 5$ で、アは3g, イは2gとなる。

- 5 (1) 右の図のように置きかえる。
 $4 \times 4 = 16\text{ (cm)}$
 $16 + 2 = \underline{18}\text{ (cm)}$



- (2) 34 cmは、 $5 \times 5 = 25\text{ (cm)}$ より大きいので、正三角形の1辺の方が長い。
 右の図のように置きかえる。
 $5 \times 2 = 10\text{ (cm)}$
 $37 - 10 = 27\text{ (cm)}$
 $27 = 9 \times 3$ より、9cm。



- 6 (1) 4点の問題を正解すると、得点は4点か、
 $4 + 3 = 7\text{ (点)}$ か、 $7 + 3 = 10\text{ (点)}$ のどれか。
 4点は2人、7点は12人。
 $24 - 2 - 12 = \underline{10}\text{ (人)}$
- (2) 3点問題を、3点と7点の人は1問ずつ、6点と10点の人は2問ずつ正解している。
 $22 + 25 = 47\text{ (問)}$
 $6 + 10 = 16\text{ (人)}$
 $2 \times 16 = 16 + 16 = 32\text{ (問)}$
 $47 - 32 = 15\text{ (問)}$
 → 3点と7点は合わせて15人。
 7点は12人。
 よって、3点の人は $15 - 12 = 3\text{ (人)}$

(配点) 1 ; 各5点×12 他 ; 各4点×10